

# 獣害対策勉強会を実施します！

平荘町上原地区の町内会、県、市が集まって勉強会を実施します！

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主催           | 兵庫県                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 日時           | 令和3年12月5日（日）午後6時～                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 場所           | 加古川市平荘町上原地区 集会所北隣                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 内容           | <p>兵庫県の主催で、加古川市平荘町上原地区の住民の方と一緒に、アライグマ・イノシシを中心とした動物被害対策についての勉強会を実施いたします。野生動物の生態や、被害対策の成功例などから、地域の実情に合った対策を検討します。</p> <p>【参加予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県（加古川農林水産振興事務所、加古川農業改良普及センター、森林動物研究センター）</li> <li>・加古川市（産業経済部 農林水産課）</li> <li>・平荘町上原町内会</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> |
| 対象（参加者）      | 平荘町上原町内会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 目的・背景<br>その他 | 獣害に悩む町内会からの相談を受け、獣害対策についての勉強会を通して情報共有を図り、今後の対策に活かします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 市ホームページ      | 掲載しない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 広報かがわ        | 掲載しない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

問合せ先

加古川市 農林水産課 振興係（担当：金丸）  
☎079-427-9226（直通）、内線 3122





## 他の動物との見分け方

動物によって被害対策の方法が違います。効果的な対策をとるためにも、アライグマと他の動物を見分ける必要があります。

### アライグマ

食肉目 アライグマ科  
体重：6～10kg  
体長：40～60cm

目の周りが黒く、白い眉があるように見えます。尾のしま模様は他の動物と見分けるポイントになります。

指が長く器用に物をつかむことができます。足跡にもその特徴が表れ、5本の指のあとがつきます。



### 間違いやすい動物

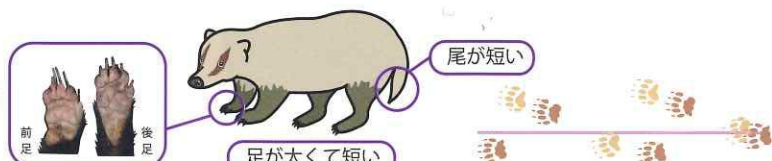
#### タヌキ

食肉目 イヌ科  
体重：4～8kg



#### アナグマ

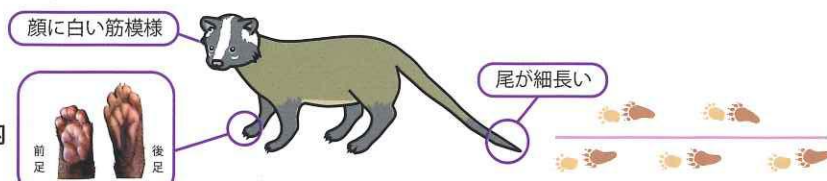
食肉目 イタチ科  
体重：5～14kg



\*タヌキやアナグマは里山などにすむ、日本の代表的な哺乳類です。

#### ハクビシン

食肉目 ジャコウネコ科  
体重：3～5kg



\*外来生物です。近年兵庫県内での生息情報が増えています。



## アライグマを見つけたら！！

最寄りの市町にご相談ください。

アライグマの相談窓口

| 市町名  | 担当課                 | 連絡先          |
|------|---------------------|--------------|
| 明石市  | 明石市役所 農水産課          | 078-918-5017 |
| 加古川市 | 加古川市役所 農林水産課        | 079-427-9226 |
| 高砂市  | 高砂市役所 産業振興課         | 079-443-9031 |
| 稲美町  | 稲美町役場 産業課           | 079-492-9141 |
| 播磨町  | 播磨町役場 住民グループ地域振興チーム | 079-435-2364 |

平成31年3月

発行：東播磨農業改良普及事業協議会

事務局：加古川農業改良普及センター TEL079(421)9163

監修：兵庫県森林動物研究センター TEL0795(80)5500

※アライグマは、見た目はかわいらしい動物ですが、気性が荒く、鋭い爪・歯を持ち、むやみに近づき、取り押さえる行為は非常に危険です。絶対にしないでください。

## アライグマの被害防止

入れない・捨てない・拡げない



北アメリカからペットとして日本に持ち込まれたアライグマ。今では、野生化したものが増加し、分布が拡大しています。それにとともに、農作物被害や生態系への脅威を引き起こしているため、被害防止や捕獲など、早急な対応が必要です。



## 生態と分布

適応力の高さと被害が深刻化！

### 生息

平地から山地まで幅広く生息することができ、中でも水辺環境を好みます。民家の屋根裏や神社などをすみかにすることがあります。

### 食性

雑食性で、木の実や農作物、カエルや魚、昆虫など何でも食べます。

### 繁殖

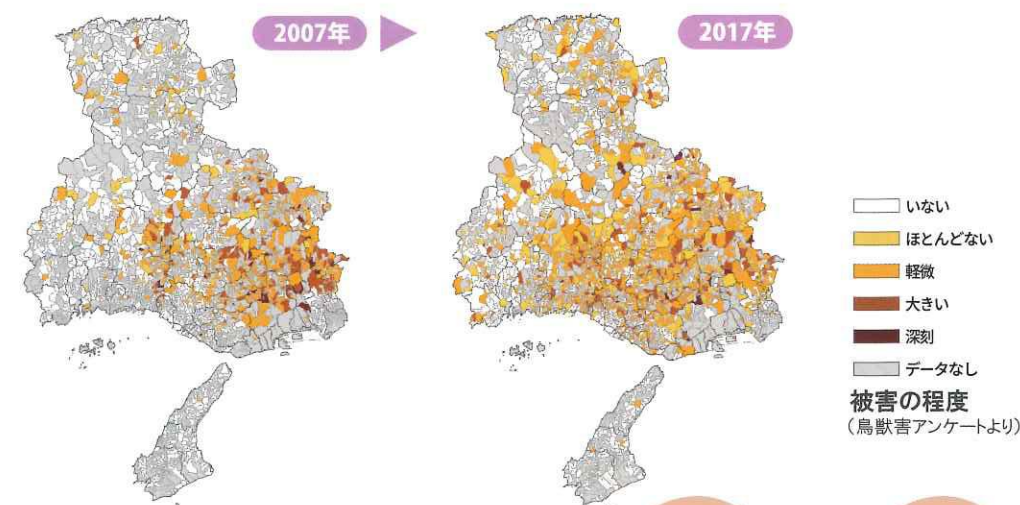
メスは1歳で出産します。年1回、3～6頭（平均4頭）の子どもを産みます。

### 特徴

するどい爪や歯を持ち、個体によっては気性が荒く、引っかかりたり噛みついたりすることもあります。

### 分布

兵庫県では1990年代に初めて神戸市を中心に生息が確認されました。以降加速度的に分布を拡げ、現在では県南東部を中心に多くの市町で確認され、被害も深刻化しています。



### 外来生物法

「飼育」「放獣」等は法律で禁止されています。  
(外来生物法：平成17年6月1日施行)

これ以上の分布拡大を防ぎましょう。







## 被害状況

### 農作物への被害

収穫期の田畑や果樹園などに侵入し、農作物を食べます。被害が多い農作物はトウモロコシ、スイカ、ブドウ、イチゴなどです。

分布拡大にともない、農業被害額も増加し、2017年には5,660万円にのぼっています。



スイカ

中をくり抜いて器用に食べます。



トウモロコシ

両手を使い、まわりの皮をむいて、上手に食べます。

### 生活環境への被害

- アライグマの母親が屋根裏などに侵入し、出産や子育てをします。
- 家を糞尿で汚したり、柱や壁を引っかいて傷つけます。
- 生ゴミをあさるなどの衛生上の問題が起こります。



屋根裏で育った子ども



ひっかかれた寺の柱



屋根裏から染み出た糞尿

### 生態系への影響

日本に生息している在来の生物や生態系に影響を及ぼすことが心配されています。

- アライグマに食べられる小動物  
(小鳥、魚、カエル、カニなど)
- アライグマと食物や生息域が競合する動物  
(タヌキ、キツネ、テンなど)



### 共通感染症の媒介

- 日本になかった感染症を持ち込む可能性があります。
- ①狂犬病、②アライグマ回虫症、③鳥インフルエンザなどを媒介するおそれがあります。  
(①、②は日本に野生化したアライグマからは確認されていませんが、注意が必要です。)



鋭い犬歯

注意

- ! アライグマには絶対に素手でふれないようにしましょう。
- ! 糞尿の処理は慎重に！マスクやゴム手袋などを着用しましょう。



- ! 作業の後はしっかり手を洗いましょう。



## 被害対策



### 餌付けの禁止・誘引物の除去

アライグマに限らず、野生動物に餌を与えることはやめましょう。繰り返して出てくるようになり、人なれが進んで被害が増えます。繁殖率も上がり、生息範囲を拡げることもつながります。



#### 無意識の餌付け

生ゴミや収穫しない作物などを放置しておく、餌付けと同じことになります。撤去できる物は取り除き、できない物は囲うなど防護しましょう。



### 防護柵

ネット柵や金網柵はよじ登られてしまうので、電気柵が効果的です。地上から10cm間隔で、3～4本柵線を張りましょう。そのほか、電気柵とトタンの組み合わせや「獣堀くん」も、高い効果が期待できます。

#### 電気柵+トタン

##### 電気柵

ワイヤーの間隔を5cmにして2～3本張ります。

##### トタン

下部10cm程度を地面に埋め込みます。



トタンでもぐりこみを防止し、登ったところで、感電させます。

#### 楽落くん

埼玉県開発：中型動物農作物被害防止柵

##### 電気柵

ワイヤーの間隔を3～5cmにして1本張ります。

##### ネット

幅33cmの楽落ネット(又はトリカルネット)を通電しないガラスファイバーポール等で張ります。



登るのが得意な習性を利用して感電させます。低いので園場への出入りもまたいで入れます。電気柵用防草シートなどの組合せで雑草による漏電は防止できます。



### 民家侵入防止

春から初夏は、出産や育児のため、屋根裏などへの侵入が多くなります。建物の隙間をできるだけふさぎましょう。

侵入されたら、爪あとなどで侵入ルートを特定し、アライグマがエサを探しに外に出て行ったのを確認してから出入り口をふさぎます。また、その周辺で捕獲を試みるのもよいでしょう。



屋根の上を移動する親子



屋根裏につながる隙間



### 捕獲

アライグマは、放っておくと分布を拡大して、さらに問題を起こします。積極的に捕獲し、地域からの排除をめざす必要があります。

#### 箱わな



中に餌を置き、誘引された動物が入ると出入口が閉まる仕掛けです。動物を傷つけることが少なく、特殊な技能がいらないもっとも一般的なわなです。

#### エッグトラップ



わなの中のエサを取り出そうとして、アライグマが手を入れると仕掛けが作動し手首がくくられます。誤って他の動物が捕まりにくいのが特徴です。

※捕獲には「捕獲許可」が必要です。

鳥獣保護法に基づく有害鳥獣捕獲と、外来生物法に基づいた捕獲ができます。詳細は、市役所・町役場にお問い合わせ下さい。



## イノシシ 集落みんなで対策

### 集落防護柵のメンテナンス

どんなに丈夫な柵でも、時間がたてばどこかにほころびや穴ができてイノシシに侵入されてしまうので、定期的な点検や補修が欠かせません。見回り当番を決めて特定の人に負担がかからないようにすることや補修のための積立をするなど、柵の点検や補修がうまく続けられるように、みんなで話し合ひましょう。



### エサ場として魅力のない集落づくり

集落内のイノシシのエサを減らしたり、無意識の餌づけをなくしたりするには、集落全体での取り組みが効果的です。林縁の見通しをよくしたり、集落内のやぶを刈り払うなど、イノシシにとって魅力のない集落づくりを進めましょう。



## イノシシ 適切な捕獲 狩猟と有害捕獲による捕獲

イノシシは比較的狭い範囲を移動するので、継続的に被害が発生する場合は、その場所に現れる個体を捕獲することが有効な被害対策になります。ただし、捕獲だけで被害をなくすことはむずかしいので、集落環境整備や防護柵による対策もあわせて実施しましょう。

野生動物を捕獲する場合は、狩猟免許が必要であり、狩猟期間外は有害捕獲の許可が必要です。狩猟免許の取得についてはお近くの農林(水産)振興事務所に、また有害捕獲許可についてはお住まいの市町の担当者にお尋ねください。



被害農地付近の山に設置された箱ワナ

## イノシシ 痕跡確認

効果的な被害対策や捕獲を行うためには、どの動物に荒らされているのかを知る必要があります。



## イノシシの被害防止

### 出沒させない集落づくり

イノシシの用心深い性質を利用した、防護柵と集落環境整備の組み合わせで被害を防ぎましょう。被害の多い地域では、加害個体を捕獲することも効果的です。

## イノシシ 生態と分布 対策を考えるには イノシシをよく知る事が大切です

**体長: 120 ~ 150cm**  
体つきはずんぐりしています。毛はかたくて丈夫です。

**体重: 50 ~ 100kg**  
生まれたときは約500gですが、1歳で20 ~ 30kgにまで成長します。



高さ約1mの柵はジャンプして飛び越えてしまいます。

兵庫県ではほとんどのメスは1歳から子どもを産むことができます。子どもの数は平均4頭です。

臭覚は優れていますが、嫌いな臭いは特になく、木酢液やクレオソートの臭いも平気です。鼻先の力は強く、重さ60kgのものでも動かします。



雑食で、木の実や根、ミミズなどを食べます。



本来、警戒心が強く、とても臆病です。人の気配に気づくと隠れたり逃げたりします。

**生息環境**  
平地から山地の広葉樹林にすんでいます。水場が近いところを好みます。



**分布**  
県内に広く生息していますが、但馬北部や淡路島北部に多く分布しています。



色が濃いとこほど多く生息しています



1人1回出猟あたりの目撃頭数  
(2017年 狩猟者アンケートより)





## 被害状況

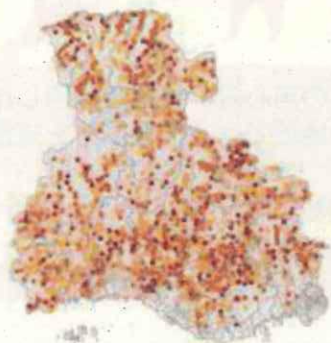
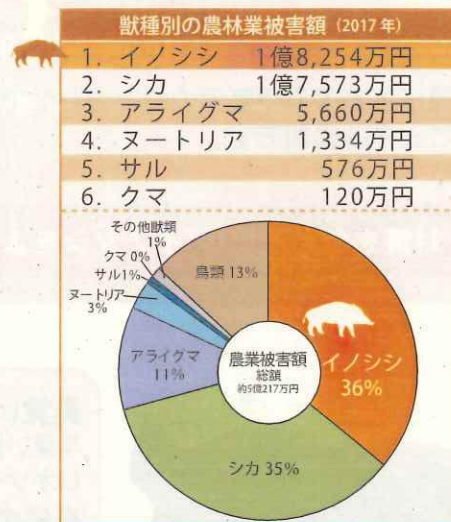
兵庫県における野生動物の農林業被害は、シカを抜いてイノシシが最も被害が大きく、年間被害額は1.8億円にのぼります。被害作物は、水稻、イモ類、マメ類、タケノコ、果樹などです。被害地も広範囲に及んでいます。



踏み荒らされた水田



大豆の食害



被害の程度  
(2017年 鳥獣害アンケートより)



## 被害対策

### ① イノシシを人里に誘引しない！

イノシシにとってエサとなるような農作物の収穫残さや廃棄果樹などを田畑の近くに放置することは、気づかないうちに餌付けをしていることと同じです。埋めるなどして、適切に処理しましょう。

なくそう！ 水稻の収穫後に生える「ひこばえ」  
放棄果樹 野菜くずの投棄



畑に捨てられたクリ

### ② 出没させない環境整備！

イノシシは用心深い動物です。山と農地の間にある、からだを隠せるようなしげみをなくすと、農地への出没を減らせます。

なくそう！ 山と農地の間のしげみ



刈り払い作業

### ③ 柵で囲って侵入防止！

金網柵や電気柵、トタン柵、ワイヤーメッシュ柵など、さまざまな柵があります。設置場所にあわせて、適切に設置しましょう。設置後の点検や補修も重要です。

ポイント 設置後も柵の維持管理



ワイヤーメッシュ柵



## 防護柵をうまく使う「個別柵」と「集落防護柵」

防護柵には、個人の田畑を囲う「個別柵」と、集落全体を囲う「集落防護柵」があります。個別柵は、設置や点検修理などが比較的簡単ですが、それぞれの農地を囲うので経費がかさみます。集落防護柵は、うまく設置すると効果を発揮しますが、見回りや点検修理に労力がかかるなどの問題があります。立地条件や費用、効果などを考えて、選びましょう。

### トタン柵



- 長所** ・設置費用が安い。廃材の利用が可能。  
・設置が容易。
- 短所** ・耐久性が低い。  
・乗り越え等の侵入が完全に防げない場合がある。
- ポイント** ・電気柵や金網柵と併用すると効果が高くなる。

### ワイヤーメッシュ柵



- 長所** ・比較的安価。  
・強度があり、耐久性が高い。
- 短所** ・重いため運搬等に労力がかかる。
- ポイント** ・上端を忍び返しにすると効果的。  
・網目は10cm以下。

### 金網柵



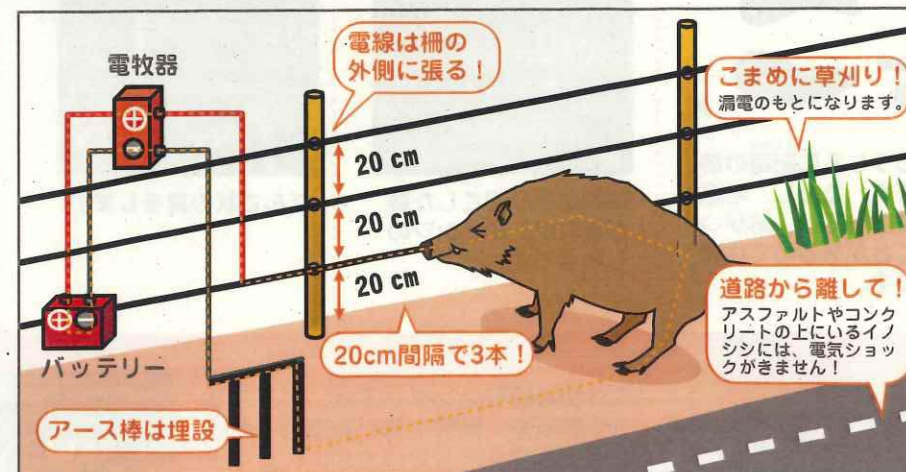
- 長所** ・耐久性が高い。
- 短所** ・設置費用が高い。  
・見回りや点検修理に労力がかかる。
- ポイント** ・高さは1.5m以上。網目は10cm以下。  
・下部は埋めるか折り返して掘り起こしを防止。

### 電気柵



- 長所** ・設置費用が比較的安い。  
・設置が容易。
- 短所** ・こまめな電圧チェックや漏電防止の草刈りが必要。  
・電気を通しにくいアスファルト道などの近くには張れない。
- ポイント** ・電線は20cm間隔で3段張りが標準（下図）。

設置・管理のポイント イノシシ対策で効果の高い電気柵の設置・管理ポイントを紹介します。



- ❗ 被害が出る前に張りましょう。
- ❗ アース棒は、地面にしっかり打ちこみましょう。
- ❗ 定期的に電圧をチェックし、5000V（ボルト）以上を保ちましょう。



電圧が数字でわかる  
電圧チェッカーが便利